

ろう者サッカー プレー見に来て

25日から全国大会

室蘭市内で25、26日、初開催される、耳の不自由な選手による第12回全日本ろう者サッカー選手権大会を前に、北海道ろう者サッカー協会の川畑孝夫会長らが16日、室蘭市役所を訪ね、多くの来場を呼び掛けた。

北海道、東日本、西日本、九州の各ブロックで選抜さ



れた4チームが日本一をかけて戦う。11月にイランで

大会を前に、寺島副市長（右端）と手話通訳者を介して会話する、北海道ろう者サッカー協会の川畑会長（左から3人目）ら

行われる第3回世界選手権アジア予選に向けた選手強化と日本代表選考も兼ねる。審判や大会運営で、室蘭地区サッカー協会（長谷川進会長）が協力する。川畑会長は市の協力について礼を述べた上で「ろう者のサッカーを多くの人に

見てほしい」。寺島孝征副市長は「よりよい状況でプレーできるよう準備したい」、長谷川会長は「Jリーグの試合と同様、サポートを充実します」と話した。会場は市入江総合運動公園陸上競技場。25日は午後0時半から北海道―東日本戦、同2時半から西日本―九州戦。26日は午前9時半から3位決定戦、同11時半から決勝が行われる。観戦は無料。

（尾崎良）